

水ぼうそうと高齢者肺炎球菌

予防接種費用の助成期限は3月31日(火)です

予防接種法の一部改正により、水痘(水ぼうそう)と高齢者の肺炎予防球菌予防接種が定期接種に加わり、市では対象者に接種費用を助成しています。

まだ接種していない方で接種を希望される方は、3月31日(火)までに医療機関に予約のうえ、接種してください。

※3月31日を過ぎると助成の対象になりません。

(水痘は生後3歳～5歳未満のお子さんに限ります)

水痘(水ぼうそう)

対象年齢の方には予診票と説明書、接種可能な医療機関の一覧表をお送りしています。

※なお、今までに水痘にかかられたお子さんの水痘予防接種は不要です。

接種料金 無料

今年度のみの特例

3月31日までの間は、生後36カ月に至った日の翌日から生後60カ月に至るまでの間のお子さんも定期接種の対象となります。

ただし、生後12カ月以降に1回以上、乾燥弱毒性水痘ワクチンを接種したお子さんは今回の定期接種を受けることはできません。

高齢者肺炎球菌

対象年齢の方には予診票と説明書、接種可能な医療機関の一覧表をお送りしています。

平成26年度の対象は3月31日時点で次の年齢になる方です。

65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳、101歳以上

※なお、60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器の機能の障がい、または、ヒト免疫不全ウイルス(AIDS)による免疫機能障がい(身障者手帳1級)のある方も対象です。

※4月以降は該当する年齢の方が対象となります。

接種料金 2,700円(生活保護受給者は無料)

問合先 健康推進課 ☎35-3160

3月9日は「脈の日」 3月9日から1週間は心房細動週間です

【脳卒中にならないために】

寝たきりや要介護の状態になる原因の多くが脳卒中で、うち約6割を占めるのが脳梗塞(血管が詰まるタイプ)です。

とりわけ心臓にできた血液の塊(血栓)が脳などの動脈に詰まっておこる重症化しやすい「心原性脳塞栓症」は脳梗塞の約2～3割を占めています。

心原性脳塞栓症の多くは、心房細動(不整脈)が原因です。心房細動は60歳を超えると急激に増えますが、自覚症状はほとんどありません。

早期発見のために、自分で脈をとり、時計の秒針のように規則正しく打っているか確認しましょう。

【早期発見には心電図検査】

市国民健康保険の特定健康診査には心電図検査がありますので受診しましょう。心房細動を早めに発見して、適切な治療をすることで脳梗塞の予防ができます。

【こんな症状はありませんか】

①顔面の弛緩

にっこり笑うと、顔面の動きが左右非対称

②腕の動揺

手のひらを上にして両手をあげてもらうと、一方の腕があがらないか、あげたまま保持できない

③言語の異常

不明瞭な発語や単語を間違える、あるいは話せない

脳卒中は発症しても、早期治療により後遺症を残さないことが可能になってきました。上記①～③の症状が出たらすぐに受診しましょう。

問合先 健康推進課 ☎35-3160

特定不妊治療を受けられている方へ 岐阜県特定不妊治療費 助成金の申請はお早めに

今年度の岐阜県の特定不妊治療費助成金の申請期限は3月31日(火)です。

必ず期限までに特定不妊治療費助成金の申請をしてください。この期限を過ぎると、助成を受けることができません。

ただし、特別な事情が認められるなど、やむを得ない場合については3月31日(火)までに飛騨保健所へご連絡

ください。助成対象と認められる方は必要書類を4月15日(水)まで延長して受け付けます。

やむを得ない場合とは

- 医師による受診等証明書が不足する場合
- 3月下旬治療終了のため提出に時間的余裕がない場合
- 治療終了日が3月30日または31日である場合
- 体調不良により年度末までに書類が提出できない場合 ほか

※いずれの場合も3月31日(火)までにご連絡ください。

問合先 飛騨保健所 ☎33-1111